# 階上町 津波 避難マップ（津波ハザードマップ） 令和４年３月

全域版 保存版

## 津波避難マップについて

平成 23 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震により発災した東日本大震災は、太平洋側の東北地方から関東地方にかけて甚大な被害をもたらしました。

階上町においては、震度 5 強の強い揺れを観測し、人的被害はなかったものの、巨大津波の襲来とともに町民の生活や経済基盤に大きなダメージを受け、沿岸部を中心に大きな爪痕を残しました。

**「階上町津波避難マップ」**は、皆さんに津波による災害発生の危険性を知って、防災について考えていただくために作成したものです。津波浸水想定区域や津波避難所、津波に対する注意点などについて日ごろから確認し、津波が発生したときにとるべき行動を普段からご家族や地域で話し合っておきましょう。

このマップは、青森県が令和３年５月に公表した津波浸水想定の結果をもとに、階上町で想定される津波浸水域及び浸水深を改定したものです。

令和４年３月　階上町　総務課
電話：0178-88-2111(代表)

## 津波情報の収集方法

| 階上町のホームページ | あおもり防災ポータル（青森県防災） | 気象庁のホームページ |
|---|---|---|
| https://www.town.hashikami.lg.jp/ | https://bousai.pref.aomori.lg.jp/ | https://www.jma.go.jp/jma/ |

防災無線で流れた直近の放送内容を次の電話番号で確認することができます。

・自動音声ダイヤル：**0120-346-152**

**ほっとスルメールをご利用ください**

＜登録用メールアドレス＞
anzenjoho@anshin.city.hachinohe.aomori.jp
※空メールを送信して登録

避難情報や防災無線放送内容などのメールを受け取れます。
メールのほかに、**スマートフォンアプリも利用できます。「ほっとスルメール」で検索してアプリをダウンロードしてください。**

## 津波避難マップの使い方

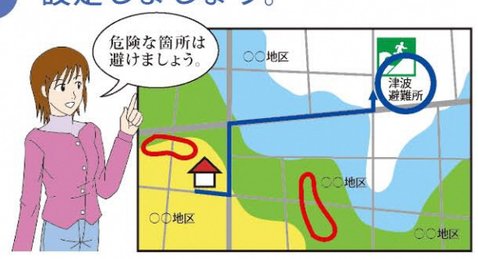
**STEP 1 まず、自宅の位置に印をつけましょう。**

自宅の位置と標高を確認し、津波が発生したときに、どのような行動をとるべきか普段から考えておきましょう。

**STEP 2 次に、自分達の避難所に印をつけましょう。**

津波避難所や津波緊急避難場所の位置を確認し、自宅からの距離や標高を確かめましょう。
津波からの避難は、「早く、高く」が基本です。

**STEP 3 危険箇所を避けて、避難経路を設定しましょう。**




川を渡っての避難や土砂災害の危険箇所がある場所を避けて、避難経路を設定しましょう。

**STEP 4 実際に経路を歩いてみて、安全か確認しましょう。**

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。
避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

**おもての地図面には、津波が発生した場合の浸水の範囲とその深さが示してあります。あわせて、津波避難所と津波緊急避難場所（ ● ）を示していますので、自宅に近い避難先を確認しておきましょう。**

### 避難先のマーク

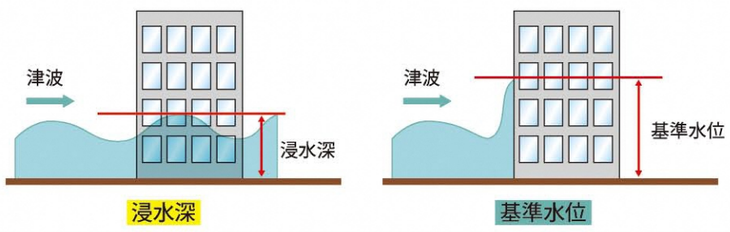
| 津波避難所 | 津波緊急避難場所 |
|---|---|
| | ● |
| 津波に対して安全な施設です。 | 津波が発生したときに、緊急的に避難する場所です。 |

津波避難所、津波緊急避難場所の位置は、おもての地図面で確認しましょう。
津波避難所までの距離が遠い場合には、津波緊急避難場所や近所の高台など緊急的に避難できる場所を日ごろから確認しておきましょう。

### 基準水位について

**基準水位と浸水深の違い**

この津波ハザードマップでは津波の「浸水深」にかわって、「基準水位」を表示しています。基準水位とは、津波の浸水想定の浸水深に、津波が建築物等に衝突した際の水位上昇分（せき上げ高）を加えた水深です。

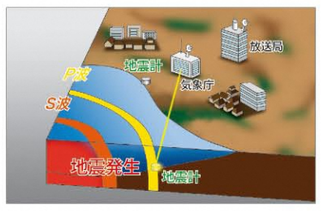



## 津波避難関連情報

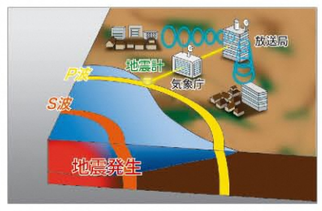
うら おもてが地図面、うらが学習面になっています。

### 緊急地震速報

地震はＰ波と呼ばれる小さな揺れのあと、Ｓ波と呼ばれる大きな揺れが来ます。緊急地震速報は、このＰ波をとらえ、地震の規模や震源地を予測し、大きな揺れのＳ波が来る数秒から数十秒前に気象庁が発表するものです。テレビやラジオなどを通じて、速報の発表がされます。




(1) 大きな揺れＳ波が来る前にＰ波を地震計がとらえる。




(2) 大きな揺れＳ波が到達する前に、気象庁が地震の規模などを予測し発表する。

### 大津波警報・津波警報・津波注意報

地震発生後、津波の発生が予想される場合、気象庁が大津波警報、津波警報、津波注意報を発表します。

| 分類 | 発表する津波の高さ 数値的表現 | 発表する津波の高さ 定性的表現 | 想定される被害と取るべき行動 |
|---|---|---|---|
| 大津波警報 | 10m 超<br>10m<br>5m | 巨大 | 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。 |
| 津波警報 | 3m | 高い | 標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。 |
| 津波注意報 | 1m | （なし） | 海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。 |

### 避難情報

津波から皆さんの安全を守るため、町で「避難情報」を発令することがあります。

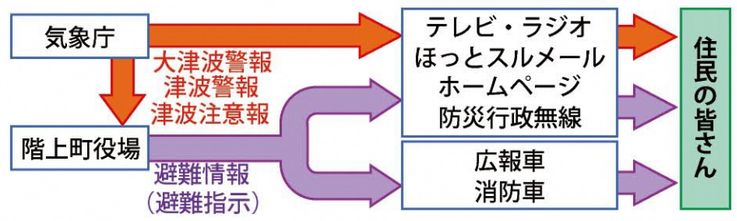
「避難指示」が発令された場合には、津波浸水想定区域内及びその周辺にいるすべての人は直ちに安全な場所（津波避難所、津波緊急避難場所、そのほか可能な限り高い場所）まで避難してください。

| 避難情報 | 発令基準 |
|---|---|
| 避難指示 | 1 大津波警報、津波警報、津波注意報が発表された場合<br>2 停電、通信途絶等により、津波警報等を適時に受けることができない状況において、町が必要と判断した場合 |

海外などの遠隔地で発生した津波に対して、到達までに時間的猶予のある場合には、前もって**高齢者等避難**（津波浸水想定区域内及びその周辺にいる高齢者などの避難に時間や配慮を要する人は避難開始）の避難情報を発令する場合があります。

### 情報の伝達経路

津波、避難に関する情報は、右図の流れで伝達されます。




## 非常持出品一覧

非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。下表に掲載している非常持出品は参考例です。家庭の事情に合わせてください。

**非常持出品チェック表**
定期的に中身を確認しましょう。保存期限などにも注意しましょう。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 非常用持ち出しバッグ | | 缶切り、栓抜き、はさみ等 | | ＜感染予防のための物品＞ |
| | 飲料水、食料 | | 食器 | | マスク |
| | 現金、預金通帳、印鑑 | | 衣類、軍手、靴、スリッパ | | 体温計 |
| | 健康保険証、運転免許証 | | マッチ、ライター | | 液体石けん |
| | 懐中電灯、ラジオ、電池 | | 応急医薬品（ばんそうこう等） | | 消毒液 |
| | 携帯電話充電器 | | 常備薬、お薬手帳 | | ウェットティッシュ |
| | タオル、風呂敷 | | ティッシュ、トイレットペーパー | | 手拭きタオル・ハンカチ |
| | 使い捨てカイロ | | 紙おむつ、粉ミルク、哺乳瓶 | | うがい薬等 |
| | アルミ蒸着シート | | 生理用品、母子手帳 | | |
| | 洗面用具 | | 簡易トイレ | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

## 緊急連絡先

| 名　称 | 電話番号 | 名　称 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 階上町役場 | 0178-88-2111 | 八戸東消防署階上分署 | 0178-88-2105 |
| 八戸市立市民病院 | 0178-72-5111 | 八戸警察署 | 0178-43-4141 |
| 小松内科医院 | 0178-88-5515 | 階上交番 | 0178-88-2022 |
| みうらクリニック | 0178-80-1212 | | |

| 火事・救急　119 | 警察　110 | 海上保安庁　118 | 災害用伝言サービス　171 |
|---|---|---|---|

## わが家の防災メモ

わが家の避難所、勤務先や学校にいるときの避難所を決めて、下表に記入しましょう。また、家族の名前、連絡先なども記入しましょう。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| わが家の避難所 | | | | |
| 家族の集合場所 | | | | |
| 災害時の緊急連絡先 | | | | |
| 家族の名前 | 生年月日 | 血液型 | 会社・学校の電話番号 | 会社や学校の避難所 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |